



## 朝のボランティア清掃から垣間見える 「気付き・考え・行動できる」子どもたちの姿

5月27日(金)早朝から多くの生徒が通常より早い時間に登校してきました。前日の26日(木)に実施するはずだった清掃(毎日最後の授業の後に15分間実施している)が急遽中止となったことを受けて、ボランティア清掃をしようと集まってきた子どもたちです。

通常より早く登校してきた生徒は、132名(かなり大雑把ですが……)です。登校後テキパキと準備をすすめ、7時30分を過ぎるころから15分間程度、校舎内の至る所で通常の清掃活動同様の活動が行われていました。

### < 朝のボランティア清掃の様子 >



3年生



2年生



1年生



浅江中生徒の「素晴らしいところ」のひとつに、「清掃活動」があります。無言で黙々と行うことはさることながら、両手両膝をついて拭き掃除をしたり、自分に与えられた作業+ $\alpha$ をしたりするところが、浅江中生徒の素晴らしいところです。

現在の浅江中の校舎が建てられたのは1980年代で、現在築36年目を迎える校舎です。築36年ともなると、ところどころに傷みがかたり、補修が必要な箇所があったりしますが、そのような中でも、廊下や教室の床等がきれいな状態に保たれています。これは過去から現在に至るまでの子どもたちの日々の清掃活動のたまものです。清掃活動に対して、気付き・考え・行動されつづけているからこそこのきれいな校内環境です。

保護者の皆さまに日々の清掃の様子を見ていただく機会はありませんが、ぜひ見ていただきたい活動のひとつです。ご覧になれば、きっと我が子の活動の様子に、感心されると思います!!

日々の清掃活動のおかげで、どの廊下もこのように光り輝いています。

6月18日(土)の参観日にお越しの際は、お子様の学習の様子とともにぜひこういった視点でも学校をご覧ください。

